



2017~2018

沼田ロータリークラブ会報

ロータリー：変化をもたらす
MAKING A DIFFERENCE

2017~2018年度 国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 宮内明彦 幹事 桑原敏彦 会報編集 綿貫利彦
例会場 ティラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第2948回 例会報告

2017年9月30日

記録 矢島照久

例会予告

10/3 会議所青年部関東ブロック大会 星野貴昭 会長

10/3 取消日

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2017年10月3日発行 No.11



ロータリー
変化をもたらす

於 ベラ・ヴィータ

田中久夫ガバナー公式訪問

第5分区合同例会



- 司会 小曾根一雄君 (沼田中央)
- 点鐘 堤康喜智会長 (")
- ソング 奉仕の理想 森田裕君 (")
- 地区役員紹介 山田 晃ガバナー補佐
- クラブ会長報告
 - 渋川RC会長 狩野 要一君
 - 沼田RC会長 宮内 明彦君
 - 草津RC会長 小林 均君
 - 中之条RC会長 樋田 政明君
 - 渋川みどりRC会長 平形 寿善君
 - 沼田中央RC会長 堤 康喜智君

- ガバナースピーチ 田中久夫ガバナー
- 休憩 -
- 会員組織強化策と公共イメージ戦略発表
渋川みどりRC
中之条RC
渋川RC
沼田RC 天野純一君・木下康彦君
沼田中央RC
- 講評 田中久夫ガバナー
- 点鐘 平形寿善君 (渋川みどり)

沼田 R C 報告

宮内明彦会長

楽しいロータリーの下に3カ月過ぎました。3年前から会長への道のりが始まり、プレッシャーの中で進めてまいりました。

会員70名、火曜例会日で月2回以上開催と細則を改正し、月曜祝日の時は翌日なので取り消しにしました。残念ながら出席率は低迷していますが、楽しくなるための例会として年2回家族親睦例会やいろいろな奉仕活動をしています。財団地区補助金事業を8月11・12日に小学生から中学生までのバスケットボールフェスタを開催し地域の関係者と共に朝から両日運営をして、夜は老神で懇親会を行い、成功裡に終了しました。

また、継続事業である川場U-10サッカー大会は県内外から6チームが参加し、120名の子供や関係者が宿泊して、大会や交流会をしています。

グローバル補助金事業では、最初にバングラディシュのヒ素中毒治療を現地と沼田でネットを使い遠隔治療を行うためのシステムを設置して、運用を始めましたが、今回はそれを運用する現地スタッフの育成事業をVTTとして申請をしているところです。これは、たまたま地元で遠隔治療を行っている医師がいて、利根沼田の広域で実践していることでできました。

楽しいロータリーとするためには、学んで知る事が必要で、私も入会時に森田パストガバナーを講師とした研修を受け、多くのことを知ることができました。今月に地元の横山・生方両パストがバナーによる研修会を行いました。また、RLIを取り入れた研修会も予定しています。

地域活動、国際活動の様子を地域に発信して、ロータリーに対する市民理解を得たいと思います。

来年は60周年となりますので、各クラブへご案内いたしますので、多くのご出席をお願いいたします。

ガバナースピーチ

田中久夫ガバナー

第5分区の皆様、公式訪問合同例会にご出席ありがとうございます。

今回なぜ合同例会にしたのかというと、まず親睦です。特に広い第5分区では年に1回も合同例会がないと聞き、第6分区もそうですが、他の分区は新年例会など合同で行い、クラブ外の方と交流親睦を図っています。できるだけクラブ間の情報交換をして親睦を深めていただきたいと思います。合同にしました。

次に発見です。各クラブ報告により、そのクラブの様子を伺い知ることができます。

3番目に挑戦。単年度主義で毎年新しいことに挑戦してほしいと思います。ダーウィンの進化論ではないですが、変化に順応していくものが生き延びるので、受け身だけでは進化していきません。変化に挑戦して下さい。

4番目は増強です。新しい人が入ることで迎入れるものとして、その変化に適応していくことです。門戸を広くして、まず入会してもらい養成していく。そのためにも心の環境を整えていただきたい。1割の純増をお願いします。

5番目は人事です。会長職が大変と思われるなかなか次年度人事が決まらないことがあります。役割はなるべくシンプルにして、誰でもできると思えるようにしてほしいと思います。省力化して分担していくようすると良いと思います。

8つの分区を合同公式訪問にしましたが、分区の活性化のためと思い企画し、各クラブには別にメイクでお伺いしてまいります。

RI会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」は変化を恐れることなく我々は進んでほしいということで、地区運営方針は、ロータリーのある人生を誇りにしようです。

私が入会した時、ロータリーを何も知らず単に格が上がったような気がしました。まったく浅はかでした。今はロータリアンで良かった、ロータリーのない人生はないと思っています。標語はシンプルなもの意外に心に残るものです。ロータリアンは誇りを持って仕事をして、得たものをクラブに地域に返し

てほしい、そして楽しい充実した時を過ごしていただきたいと思います。

クラブ目標を6項目設定しました。RI会長賞は目標を登録して、それをクリアすれば受けられます。難しい事ではありませんのでお願いします。

会員増強・退会防止は、純増1割です。昨年12月よりお願いし、アンケートを取ったら可能というクラブが多数でした。2カ月で50名増加しました。若手と女性をターゲットにし、増強のための会議で情報を共有して勧誘方法を検討して下さい。高齢会員は比較出席率が良いので、若手入会後も育成をお願いしたいと思います。地区大会では90才以上の方や入会50年以上の方を表彰し、元気で楽しくロータリーライフを過ごしていただきたいと思います。

公共イメージの向上は、3種類のポスターを作りましたので、事業所等に掲示をしてほしいと思います。このポスターは今年だけでなく貼れるもので、一般の方へのPRと仲間の所がわかります。上毛新聞へロータリーの事業紹介をなるべく載せてもらうようお願いしていますので、各支社等に情報提供をお願いします。ぐんま経済新聞にも全クラブ紹介をお願いしていますので、記事の原稿をお願いします。

会員相互において「ロータリアンであることに誇り」の認識を共有してほしいのです。他クラブに積極的にメイクをしていただきたい。必ず発見があり、各クラブの良いところ自クラブの優れているところが学べると思います。四半期毎にこのような合同で事業があり、それに参加して下さい。地区大会、IM等がありますので、特に地区大会は全員登録出席をお願いします。

財団による補助金の活用ですが、前年度は46クラブ全部申請し実施されました。単会で実施ではなく合同でという考え方もあると思います。連携協力することで交流と事業拡大になると思います。第6分区は合同で植樹をします。グローバル補助金は沼田クラブがVTTを申請中です。

財団寄付、米山寄付の目標達成ですが、各

クラブいろいろ工夫されているのですが、シニアの方が新人にアドバイスをして教えていただきたい。ロータリアンの誇りは、果たすべき義務（権利）があり、ロータリアンになるためには認められる必要があります、社会貢献の一つで入会したことで、無形の契約となっています。

会員増強もこれら寄付も、ロータリーが楽しいことが必要です。人生の目標とは何か。品格の向上、自分の資質を高められるのがロータリーだと思います。

今日は山田第5分区ガバナー補佐を中心に沼田中央RCの皆様にはありがとうございます。最後まで私も皆さんも楽しんでまいりたいと思います。

ク ラ ブ 発 表

◎会員組織強化策

天野純一君

今年度スタートが67名で3名入会し70名となりました。内1名が女性で、倍増です。平均年齢も54才となり下がりました。

会員に情報提供のためのアンケートをお願いして、その結果を集計検討しています。誰でもではなく、なるべく例会に出席していただけた方を中心をお願いしたいと思っています。現在出席率があまり思わしくないの、例会内容等も検討しながら進めてまいります。

◎公共イメージ戦略

木下康彦君

情報発信には内部と外部があり、外部向けには、地域タウン紙の2社には行事の案内をして掲載をお願いしています。地域ミニコミ紙が年2回発行されていて、当クラブの紹介を特集していただいています。

上毛新聞社や一般紙には沼田記者クラブを通じて同様にご案内していて、8月バスケットフェスタでは上毛新聞に掲載されました。

市民に直接発信する場として、市内中学校への出前講座、職場体験受け入れ、利根商高での模擬面接などで貢献してイメージアップに努めています。

私もまだ入会3年目ですので、先輩が築いてくれたものを受け続けつつ、チャレンジしてまいりたいと思います。

